

ネイティブ豚リンゴ酸脱水素酵素

Cat. No. NATE-0447

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 マリック脱水素酵素 (MDH) は真核細胞内に二つのアイソフォームとして存在し、一つはミトコンドリアで発現しTCAサイクルで機能し、もう一つは細胞質にありミトコンドリアからのマレートをおキサロ酢酸に還元する役割を果たします。

別名 マリック脱水素酵素; L-マレート脱水素酵素; NAD-L-マレート脱水素酵素; マリック酸脱水素酵素; NAD依存性マリック脱水素酵素; NAD-マレート脱水素酵素; NAD-マリック脱水素酵素; マレート (NAD)脱水素酵素; NAD依存性マレート脱水素酵素; NAD特異的マレート脱水素酵素; NAD連結マレート脱水素酵素; MDH; L-マレート-NAD⁺ オキシドレダクターゼ; EC 1.1.1.37; 9001-64-3

製品情報

| | |
|----------------|---|
| 種 | 豚の |
| 由来 | 豚の心臓 |
| 形態 | タイプI、タイプIII、硫酸アンモニウム懸濁液、2.8 M (NH ₄) ₂ SO ₄ 溶液中の懸濁液、pH 6.0; タイプII、硫酸アンモニウム懸濁液、3.2 M (NH ₄) ₂ SO ₄ 、0.1 M KH ₂ PO ₄ 中の懸濁液、pH 7.0; タイプIV、緩衝液性グリセロール水溶液、0.05 Mリン酸カリウム緩衝液を含む50%グリセロール中の溶液、pH 7.5。 |
| EC番号 | EC 1.1.1.37 |
| CAS登録番号 | 9001-64-3 |
| 活性 | タイプI、約1,000単位/mgタンパク質 (ビウレット); タイプII、> 400単位/mgタンパク質 (ビウレット); タイプIII、> 600単位/mgタンパク質 (ビウレット); タイプIV、600-1000単位/mgタンパク質 (ビウレット) |
| 単位定義 | 1ユニットは、pH 7.5、25°Cで、1.0 μmoleのおキサロ酢酸とβ-NADHをL-マレートとβ-NADに還元します。特に下記に別途記載がない限り。 |

保管・発送情報

保存方法 2-8°C